

1. 事業評価説明シート

事業名	治水事業 [広域連携河川改修事業(国補)]	事業箇所	南都留郡忍野村忍草	地区名	新名庄川	事業主体	山梨県																														
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 新名庄川は、大平山に端を発し、忍野村の平野部を流下する、流路延長5.5km、流域面積19.6km²の一級河川である。 事業区間は、現況の流下能力が低く、平成23、24年に連続して浸水被害が発生していることから、地元の改修要望も強く、早急な対策が必要となっている。 想定氾濫区域内には世界文化遺産の構成資産である忍野八海があるほか住宅地も隣接し、洪水により被災した場合には住民生活に多大な影響を与えることから、早急に流下能力の拡大に重点をおいた河川改修を行い、治水安全度の向上を図る必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○洪水被害の防止 ・現況流下能力 0.2<0.4※以下 改修目標流量に対する現況流下能力の割合 10m³/s/55m³/s=0.18 (18.0%) ・過去の水防活動の実績：有※ ・想定氾濫区域内における災害発生時の影響：有※(重要な公共施設：村立忍野小学校、村立忍野中学校、一般県道山中湖忍野富士吉田線) ※評価基準値</p> <p>□副次目標 — □副次効果 —</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価 妥当・妥当でない</p> <p>①公共関与の妥当性(行政が行うべき事業か) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・河川法第1条及び第9条により河川の洪水防止を義務づけられている。</p> <p>②事業執行主体の妥当性(県が行うべきか) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・県が管理する一級河川(指定区間)である。</p> <p>③経済妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 費用便益費 便益(B)/費用(C) = 8.7 >1.0 ・便益(B) = 6,586百万円、・費用(C) = 754百万円</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・浸水被害の再発を防止する改修が必要な区間に対して、時間管理や予算管理の徹底により、概ね10年程度で完了できる最も効果的な事業規模である。</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・能力が不足している堤防の掘削及び嵩上げによる河積の拡大が、流下能力を向上させる最も有効な手法である。</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・河床や現状の植生部分を改変しないため、生物の生態環境が維持でき、良好な河川環境と水辺空間の形成が可能となる。</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ・地元要望も強く、熟度は高い。</p> <p style="text-align: center;">総合評価 [貢献度ランク：a] <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/></p>																																	
<p>(2) 整備内容</p> <p>①整備内容 河川改修 L=600m, 橋梁 N=3橋</p> <p>②着手年度 平成29年度 ③完成見込年度 平成38年度</p> <p>④総事業費 約770百万円(国費346.5百万円(4.5/10)県費423.5百万円(5.5/10))</p> <p>⑤年度別の整備内容 (事業費)</p> <table border="0"> <tr><td>平成29年度</td><td>測量、設計</td><td>20百万円</td></tr> <tr><td>平成30年度</td><td>用地取得、用地補償</td><td>210百万円</td></tr> <tr><td>平成31年度</td><td>用地取得、用地補償、橋梁工</td><td>200百万円</td></tr> <tr><td>平成32年度</td><td>築堤工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成33年度</td><td>築堤工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成34年度</td><td>築堤工、橋梁工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成35年度</td><td>築堤工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成36年度</td><td>築堤工、橋梁工橋梁工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成37年度</td><td>築堤工</td><td>50百万円</td></tr> <tr><td>平成38年度</td><td>築堤工</td><td>40百万円</td></tr> </table> <p>⑥既整備内容・期間・事業費 なし</p>				平成29年度	測量、設計	20百万円	平成30年度	用地取得、用地補償	210百万円	平成31年度	用地取得、用地補償、橋梁工	200百万円	平成32年度	築堤工	50百万円	平成33年度	築堤工	50百万円	平成34年度	築堤工、橋梁工	50百万円	平成35年度	築堤工	50百万円	平成36年度	築堤工、橋梁工橋梁工	50百万円	平成37年度	築堤工	50百万円	平成38年度	築堤工	40百万円	<p>【事業位置図等】</p> <p>凡例 <input type="checkbox"/> 今回事業評価箇所 <input type="checkbox"/> 想定氾濫区域</p>			
平成29年度	測量、設計	20百万円																																			
平成30年度	用地取得、用地補償	210百万円																																			
平成31年度	用地取得、用地補償、橋梁工	200百万円																																			
平成32年度	築堤工	50百万円																																			
平成33年度	築堤工	50百万円																																			
平成34年度	築堤工、橋梁工	50百万円																																			
平成35年度	築堤工	50百万円																																			
平成36年度	築堤工、橋梁工橋梁工	50百万円																																			
平成37年度	築堤工	50百万円																																			
平成38年度	築堤工	40百万円																																			

2. 添付資料シート



溢水状況 H23.9.21
(台風15号)



溢水状況 H23.9.21
(台風15号)

代表横断面図 (イメージ)

